



# 大砂土小だより

学校教育目標「自ら学び、考えて行動する児童の育成」  
～ 親め合い・学び合い・共に育つ ～

<目指す児童像>

豊かなコミュニケーションの下で、

かしこい子(知) 明るいい子(徳) たくましい子(体)

TEL 663-7005

FAX 663-9886

大砂土小学校 ホームページ <http://osato-esaitama-city.ed.jp/>

メールアドレス [osato-e@saitama-city.ed.jp](mailto:osato-e@saitama-city.ed.jp)

令和6年6月28日 第4号

## 地域の力

校長 新堀 栄

カレンダーは1年の半分を過ぎ、来週から7月に入ります。1学期の授業日数も「残り14日」となりました。月日が経つのは、本当に早いものです。今年は梅雨入りが2週間ほど遅く、しかも現在のところ、「空（から）梅雨」の様相を呈しています。今から真夏の水不足が心配です。

さて、6月はたくさんの行事が行われました。11日、6年生が泰平小学校を会場として、「2校親善球技大会」を行いました。当日は大変気温が高く、厳しいコンディションでしたが、相手と真剣に向き合い、そして楽しく交流することができました。14日、3年生が校外学習に行き、「浦和くらしの博物館民家園」では有形文化財（古民家）を目の当たりにしたり、籠（カゴ）や背負子（ショイコ）など、昔の道具の説明を受けた後、実際に背負って歩いたりしました。17日、6年生が校外学習で、「科学技術館」と「国会見学」に行きました。国会は会期末でしたが、なかなか体験できない（予約が取れない）「参議院特別体験プログラム」において、法案成立の過程を体験してきました。

地域の方々との会合もありました。21日、「防犯ボランティア会議」と「スクールサポートネットワーク協議会」が開催され、保護者・地域の皆様の率直なご意見やご指摘を頂戴しました。PTA活動はもとより、「学校見守りボランティア」や「防犯ボランティア」、「土曜・放課後チャレンジスクール」や「おやじの会」、「図書ボランティア」など、子ども達が多くの方のご尽力によって支えられていることを改めて感じ、感謝いたしました。



学校運営協議会での議論の様子

さらに、先月末には、「学校運営協議会」も開催されました。本協議会は、保護者や地域住民の学校運営への参画や連携を深め、「地域に開かれ、地域に支えられた学校づくり」を目的とするものです。つまり、学校の経営を校長と地域や保護者の代表者から成る協議会で一緒に行っていく、という仕組みになります。いわゆる「合議制」の組織です。ひいては、よりよい大砂土小学校の教育活動を通じて、よりよい大砂土地区の社会を創ることに繋がります。これだけ多くの方々によって、151年目を迎える大砂土小学校が成り立っていることを改めて肝に命じました。

今後、39日間の夏休みに入りますが、地域の自治会や子供会などで、夏祭りや盆踊りを含め、様々な催しが行われることと思います。地域の一員として、また地区の将来の担い手として参加できるとよいですね。

昨日、近隣の幼稚園前を通った時に、園庭に笹飾りがあり、色とりどりの短冊が揺れていました。きっとたくさんの子供達の願い事が書かれているのでしょう。それぞれの願い事が叶うよう祈りながら幸せな気持ちになりました。